

しよわ



今月の表紙 2020.7.1

からむし織体験生入村

新型コロナウイルス感染症の影響により事業開始を延期していた今年度の「からむし織体験生（通称：織姫）事業」が7月1日に開始されました。

今年度の体験生は4名。例年よりもタイトなスケジュールでの事業実施となります。7月はからむし栽培の醍醐味とも言える「からむし引き」の作業に励んでおりました。村内で見かけた際には、ぜひお声をかけ下さい。

からむし織体験生からのご挨拶は、3ページに掲載しています。



からむしマスク販売開始

株式会社奥会津昭和村振興公社は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、昭和村で古より栽培されてきた「からむし」を素材とした『からむしマスク』を製造しました。『からむしマスク』は、高温で多湿な日本の夏の気候風土に適し、さらりとした手触りを特長としており、蒸れを防ぎ、爽やかな着け心地で汚れも付きにくく、上布の特性から簡単に洗うことができ、乾きも早いなど、使いやすさも魅力の一つとなっています。

同社の湯田文則専務は、「からむしの特性を活かして、夏場には最適なマスクの仕上がりとなっている。特に、夏の和服の装いには最適と思う。多くの方々に、これを機会にからむしの魅力を発信したい。」と話してくれました。

価格は、生成りマスク



が1枚4千円、柄・レースマスクが1枚4千5百円、特製マスク（耳紐からむし製）が1枚6千円（いずれも税込）。販売は、「道の駅からむし織の里しょうわ」の他、「コラッセふくしま（福島市）」などでも予定しています。

お問い合わせは、株式会社奥会津昭和村振興公社（0241・57・2204）まで。

からむしうどんを開発

企業組合夢空間昭和村は、この度、からむしの葉をうどんに練り込んだ「からむしうどん」を開発しました。

開発にあたっては、からむし特有の鮮やかな緑色を麺に反映することが難しく、1年以上の試行錯誤の末、ようやく綺麗な緑色を再現する方法を見つけ、商品化に至ったとのこと。

代表の栗城利光さんにお話を伺うと、「昭和村といえはからむしを連想されるお客様が多く、イメージが定着している中で、その「からむし」を

使ったお土産品を作れて非常にうれしい。売れ行きは好評で、生産が追いついていない」と話してくれました。

価格は3食入りで780円（税込）、村の駅味楽ほか、道の駅や喰丸小などでも販売されています。

今後、第2段となる製品の開発にも取り組んでいるとのこと、今後がますます楽しみです。



からむし織体験生27期生が入村

今年度の「からむし織体験生（織姫）」が入村しましたので、ご紹介いたします。
1年を通し、からむし畑作業から織までの体験をしながら、村内の各種行事にも参加しますので、見かけた際にはお気軽にお声掛けください。



かわしま き
川島 ゆう紀
(福島県会津若松市)



やまざき ちか
山崎 知佳
(埼玉県川口市)



よしかわ みほ
吉川 美保
(福島県会津美里町)



しまむら みお
島村 美緒
(千葉県千葉市)

子どものころ機械に憧れていた私は、学生時代に県内ニュースで知った昭和村の「織姫さん」を素敵だなど、思っていました。それから25年の時を経て、からむし織体験生として活動に参加出来ること、村の方々に温かく迎えていただけたこと、とても感動しています。

昭和村でしか出来ない、からむしを育て糸を作り織りあげるといふ貴重な体験はもちろん、日々の暮らしも楽しみながら、「織姫」として過ごせる時間を大切にしていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。

ここ数年考えていた織姫体験制度への参加。異例の事態に、幻になるかもしれないと思った春が過ぎ、今は無事に昭和村での生活が始まり安堵の気持ちです。山に囲まれた青々とした景色、草の匂いや、虫の活動、鳥の声や雨音さえも新鮮に思え、全身が自然の空気に包まれる感覚に喜びを感じます。

これから始まるからむしの刈り取り、苧引きの作業はドキドキです。

カヤで囲まれた畑や集落ごとにある鳥居を目にすると、大切に受け継がれてきたからむしや村の暮らしに、関わらせて頂くことに改めて有り難い思いです。巡り合った同期生と生活を共にしながら、一日一日を大切に過ごしたいと思えます。どうぞ宜しくお願いします。

瀬戸内・香川の離島、豊島からやって来ました。出身は会津美里町です。

この度大好きな会津に帰って来れてとても嬉しいです。

昭和村にはなかなか来る機会はありませんでしたが、織姫体験生として村の方々に歓迎して頂き、親切にして頂き、本当に有難く思っています。

からむしの栽培から機織りまでの全工程はとても根気のいる作業だと思いましたが、何代にも渡り、辛抱強く地域で守り継承して来られた大切な伝統、文化を体験させて頂きながら、昭和村での生活や村の方々との交流を楽しみたいと思います。宜しくお願い致します。

工芸・民芸品を扱う小さな店に勤めたことがきっかけで昭和村のことを知りました。初めてやってきた昭和村は豊かな自然を感じられるだけでなく、突然の雨が降れば村の方が「うちにお上がり」と声をかけてくれるような、人の温もりを感じられる場所で、良い意味で大変驚いています。

からむし織体験生という貴重な機会を与えていただいただけでなく、村の皆さまに温かく迎え入れてもらえたことに心から感謝しております。村の皆さまとの交流の機会を楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

もえないごみ実態調査（下昭和編）



広報しょうわ6月号からごみの分別収集についてお知らせしております。今回は実地調査ということで7月8日（水）の下昭和地区（松山～下中津川）の「もえないごみ」の分別状況を調査しました。

収集で多かったのは、写真を見てわかる通り、缶詰、びんの資源ごみの混入でした。

今回ごみ袋につけた張り紙は、もえないゴミではなく、洗って空き缶、空きびんの回収日に出してくださいという意味です。

汚れている、洗いたくないからもえないごみではなく、洗う作業をしたうえでの適切な分別をお願いします。

缶、びんの正しい分別は以下のとおりです。

・缶類（缶詰、菓子缶、オイル缶等）

洗えば、アルミ缶、スチール缶と同じ空き缶の日に出すことができます。ふたも同様です。サバ缶、オイル缶等の油物を含む製品は洗剤を使うなどして、洗い方を工夫してください。

●主なものは以下のとおりです。



飲料用の缶

食料品の缶

ペットフード
の缶

酒類の缶

お菓子の缶など

・びん類（食用油、薬、食品等）

洗えば、空びんの日に出すことができます。色ごとに専用のケースに入れてください。ふたは、プラスチックならプラ資源、金属ならもえないごみで収集します。

分別は、無色透明、青・緑色、茶色、黒色の4種類です。

ドレッシング、食用油等の油物を含む製品は、洗剤を使うなど工夫をしてください。

●主なものは以下のとおりです。



食品類のびん
（調味料・コーヒーなど）

お酒のびん

油のびん

飲料用びん
（栄養ドリンクなど）

一升びん
ビールびん

ごみの分別方法がわからない、ごみの排出の仕方について周知してほしいなどありましたら、お気軽に保健福祉課（57-2645）までご連絡ください。

次回は上昭和（小中津川～小野川）を調査します。

令和2年度 敬老会中止のお知らせ

毎年9月に開催している敬老会につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止と、出席者・関係者の健康と安全の確保のため、今年度は中止いたします。

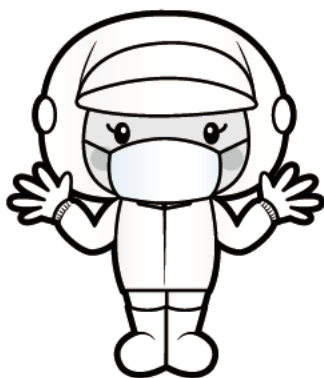
なお、記念品及び敬老祝金の贈呈につきましては、対象者へ別途通知いたします。

【対象者】

- ・記念品：昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれの方
- ・敬老祝金：昭和19年10月1日～昭和20年9月30日生まれの方

お問い合わせ：保健福祉課 電話 57-2645

8月は食品衛生月間



新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、食品の持ち帰り（テイクアウト）や、宅配（デリバリー）の利用が増えています。

買ってからすぐに食べることを心がけ、下記に注意して食中毒防止に努めましょう。

- ・寄り道せず、まっすぐ持ち帰る
- ・高温・多湿の場所に長時間放置しない
- ・食べる前に手をしっかり洗う

【お問い合わせ】会津保健福祉事務所
電話 0242-29-5516

労働困りごと相談窓口

賃金未払い、解雇、退職などの労使間のトラブルに関する困りごとや疑問についての相談をお受けします。相談は無料で、秘密は厳守します。

相談は、平日の、面談や電話での相談のほか、電子メールで随時受け付けています。お気軽にご相談ください。

●相談方法

来所 福島市中町 8-2 県自治会館 4 階
電話 024-521-7594
電子メール ホームページより受付

●相談受付時間

- ・電話・来所
(午前 8 時 30 分～午後 0 時 00 分、
午後 1 時 00 分～午後 5 時 00 分)
- ・電子メール 随時

【お問い合わせ】福島県労働委員会事務局
電話 024-521-7594

村民・村外（昭和村にご家族・ご親戚がいらっしゃる方）のみみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、全戸配布文書及び昭和村ホームページ特設ページにて情報をお知らせしています。

新型コロナウイルス感染症特設ページ（スマートフォン対応）
<http://www.vill.showa.fukushima.jp/corona2020/>



【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

（第79回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

山犬供養

前回は紹介した6月19日に訪問した山形県尾花沢市矢越の横澤孝博さんは、3年ほど前に代々管理してきた土手のアオソ（からむし）の一部を掘り、隣接する畑に、その根を分けて植え付けていた。一畝（一アール）に満たない面積です。土手のアオソは、昭和村佐倉のからむし織の里で購入したヒキゴ等で製織されている。乾燥したアオソの繊維は、家業の修験（神主）の仕事として使用する幣等に使っている。横澤さんは、アオソ畑に、山形特産の伝統作物（染料）である紅花、藍染めの原料となるタデアイも栽培しています。また「工房林蔵院」として矢越の環境を活かした天然素材を原料に編組品の製作も行っていて、自宅の階段にはアケビツルが干されていた。また家に伝来している江戸時代の

修験の書面の翻刻作業もされており、それも見せてもらいました。

そのなかに、「狼（おかみ）ニクハレタル薬」という項目があり、その前には「ヘビニ喰ハレタルトキ」という項目もあり、自然素材の薬で効能のあるもの、治療の際の唱え言の言葉、作法等が記されています（秘伝で公表はできない）。近世江戸時代、寺の僧侶、神社の神主、不動様等の法印（修験）が村々の悩み事を解決していた。明治になり修験は政府が廃止したため僧侶になるか神主になるかを選択することになりました。一方で、修験の持つ漢方薬的な知識が、山刀伐峠等往還の人々の現場での救命行為も行っていたと推察されました。さて、狼は明治期に日本国内で絶滅するのです。が、会津地域にも生息し、時に人間をかみ殺すことも江戸時代の記録に記載されている。

『福島県の民俗 第47号』（福島県民俗学会、2019年3月）に、佐藤義正さんが「オソフキ峠の山犬供養塔」について報告をされています。義正さんは下郷町教育委員会でも町史編纂事業を長く担当されており、山犬供養塔の口頭伝承があること、しかし供養塔そのものを見ていない。そのため2017年11月29日に関係者らと供養塔を探す現地踏査を行っていた。宝暦9年（1759年）記名のある山犬供養塔（石塔）を確認し報告されている。案内者は下郷町白岩の室井八郎さん（大正13年11月生）である。

2020年6月16日に下郷町大松川の義正さんの自宅をはじめ訪問し、この資料をいただき拝読した。会津藩等の狼記載の文献調査に1年半ほどの期間がかかったのだ、という。私は、伝承者の室井八郎さんに会いたいと思い、義正さんをお願いした。6月23日の午前、下郷町白岩の室井八郎さん宅に義正さんの案内で訪問した。私の調査にいつも随伴する妻の洋子も同行した。八郎さんは95歳、歩くのに杖が必要だが、とても元気で、一時間ほど昔の植物利用等の話を聞いた。八郎さんは、白岩からオソフキ峠で結ばれている隣の芦ノ原という地区で児山家九人兄妹の八番目に生まれた。芦ノ原生まれで婿取りだった母チヨノさんや父、祖母からいろいろな話を聞いて育っている。芦ノ原から白岩に嫁に行った人の話として五月の節句礼でオソフキ峠を歩いて柏木原で孫が山犬（狼）に食い殺され、そのことを知り白岩の名主が山犬を退治したという。その場所には供養塔があり、八郎さんが案内している。白岩、芦ノ原には会津藩の口留番所（関所）が置かれ、通行人の監視のほか、領内の物資流出の監視が主な目的であった（義正さん）。只見町の津や田子倉、檜枝岐の番所がよく知られているが、下郷町にも4カ所の番所がある。義正さんの調査による

と、白岩には葉煙草の値立場（セリ市）があり、葉煙草が下妻・結城方面に移出されている。安永九年（1780）の記録には四千駄近い数量が松川通りを葉煙草が通った。またほかに「麻荷物、塗り荷物、ぜんまい荷物など」一年中通り、その数は知れずという記録がある。この麻はワ（大麻）と思われるが今後調査を試みたい。



▶下郷町白岩の八郎さん宅で（左より義正さん・八郎さん・洋子さん）

昭和村史料
探訪記

vol.9

地域おこし協力隊 松尾悠亮

下中津川名主家文書と

巡見使の饗応①

―巡見使案内記について―

天明8年（1782）5月、奥会津へ江戸幕府の巡見使がやって来ました。巡見使とは、將軍の代替わりごとに諸国へ派遣された使節のことです。5月6日、江戸を発ち、10日に白河へ到着します。若松・大内・田島・布沢を経由し、20日に野尻で一泊しました。翌21日には美女峠を通過して柳津へ向かっています。

「三枝十兵衛様御用人音竹喜右衛門様御案内之次第書上帳」（個人所蔵）という史料があります。三枝は巡見使の一人、音竹は三枝の部下です。この史料に

は、音竹から尋ねられたこと、巡見使を案内した様子などが書かれています。

三枝・音竹一行は吉尾峠で出迎えられます。峠を下りながら「野尻村ニ古城有之由、通り先へ相見へ候哉」（野尻村に古城があるというが通り先で見えるか）と牛首城のことを聞きました。また、野尻川を見て「さかなハ居候哉」（魚はいるか）と尋ねます。

翌21日、三島町大谷の先で、音竹は「近年何成替り御事ハ無哉」（近頃何か変わったことはないか）と聞き、「去ル卯年夏あさま山ぬけし節、土のふり候計り外二何成共相替義無御座」（卯年夏に浅間山が噴火した火山灰が降り積もったこと以外は変わったことはありません）と巡見使の案内人は答えています。天明3年（卯年）7月に噴火した

浅間山（長野県）の火山灰は、東北地方に冷害をもたらし、天明の飢饉を引き起こしたと言われています。この案内記は、巡見使案内の様子を伝えてくれるとともに、天明期の奥会津を教えてくれる貴重な史料です。



▶巡見使を出迎えた
吉尾峠山の神

地域の幸せづくり活動紹介「見守り隊 虹」

「見守り隊 虹」は、皆がこれからも安心して村で暮らしていけるようにと、7月に立ち上がったばかりのボランティアグループです。

メンバーの栗城あささんと、石川愛子さんは主に一人暮らし高齢者宅などを訪問しながら見守りをしています。



活動を始めたばかりのお二人は、訪問先の方から「よく来てくれたな。また来て。」と言ってもらえることが何よりもうれしいとおっしゃっていました。

生活支援コーディネーターは、「見守り隊 虹」のような住民主体の活動を応援していきます！

【生活支援コーディネーター：和泉朋子・小林さや香】

警察署からのお知らせ

巧妙化する詐欺に要注意！

「カードが悪用されている」はキャッシュカード詐欺盗！

警察官や金融庁職員などを名乗り「キャッシュカードが悪用されているので、キャッシュカードを確認しに行く」と電話があり、警察官や金融庁職員を名乗る者が「キャッシュカードと暗証番号を書いたメモを封筒に入れるように言われ、目を離した隙に別のカードが入った封筒とすり替えられるもの。

「電子マネーで支払って」は架空料金請求詐欺！

未納料金があるとのメールやハガキを送りつけられ、記載されていた連絡先に電話をかけると「今日中に支払わないと裁判になる。コンビニエンスストアで電子マネーを買って支払って」などと言われ、電子ギフト券を購入しカードに記載された番号を相手に教えると購入した金額をだまし取られるもの。

不審に思ったら、警察に相談を！

【お問い合わせ】会津坂下警察署 生活安全係 ☎ 0242-83-3451

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (令和2年6月末現在)

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空 き 果	1	
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗み		
オートバイ盗		
自 転 車 盗	1	
自販機ねらい	1	
車 上 ね ら い	1	
ひったくり		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	4	0
その他刑法犯等	22	0
全 刑 法 犯	26	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和2年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

夏の暑さ対策万全ですか？

夏は熱中症の季節。特に高齢者と子供は、体温の調節が上手くできないので、炎天下での長時間の作業は危険です！

《対策のポイント》

こまめな水分補給と日差しを遮って涼しくすることが、熱中症対策の第一歩。体調を整えるのも大事です。
帽子やタオルをかぶる場合は首筋まで隠れるように。
飲み物は、水よりスポーツ飲料などミネラル（ナトリウム、カリウム等）を含むものを！

作業中にめまいがしたり、汗が止まったり、寒気がするなどの症状が現れたら熱中症かも？

休んでも良くならないようならすぐに119番してください！

熱中症かな？と思ったら…

作業を中断して、日影で右の絵の箇所を重点的に冷やしましょう。
飲めるようなら水分補給もしてください。

※夏は水辺での事故も多くなります。海、川、プールなどに行く場合は、体調管理と急な増水に注意しましょう！



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 8 月の休日当番医 ＋

9 日 (日) 県立宮下病院

☎ 0241-52-2321 (三島町)

10 日 (月) 坂下厚生総合病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

16 日 (日) 平野医院

☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)

23 日 (日) 高田厚生病院

☎ 0242-54-2211 (会津美里町)

30 日 (日) 荒井医院

☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)

今月と次回広報発行までの間の休日当番医を掲載します。通院の参考にして下さい。

◆ ◆ ◆ 戸籍の窓口 ◆ ◆ ◆

令和 2 年 6 月 1 日～ 6 月 30 日受付

● お 誕 生 お め で と う ご ざ い ま す

今月の届け出はありません

● ご 結 婚 お め で と う ご ざ い ま す

今月の届け出はありません

● お く や み 申 し 上 げ ま す

今月の届け出はありません

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆ ◆ ◆ 昭和村の人口 ◆ ◆ ◆

令和 2 年 7 月 1 日現在

人 口	1,232 人	(± 0)	出 生	0 人
男	601 人	(- 2)	死 亡	0 人
女	631 人	(+ 2)	転 入	4 人
世 帯 数	656 戸	(+ 3)	転 出	4 人

◆ ◆ ◆ すみれ荘だより ◆ ◆ ◆

★ 8 月の行事等のご案内

○ つみきクラブ

毎週水曜日 9:00 ～ 11:45 すみれ荘

○ 乳幼児健診

8 月 26 日 9:00 ～ すみれ荘

★ 感染症情報 (令和 2 年 7 月現在)

～新型コロナウイルス感染症関連情報～
首都圏を中心に感染者が増加しています。

* 県外へ移動する場合は、移動先の感染状況を
確認する。

* 3 密となるような場所ではできるだけ避ける。

* マスクの着用・手指の消毒など感染防止
対策を徹底する。

* 感染リスクの高い地域に移動する場合
や、そうした地域からご家族が帰省され
る場合等には、移動後 2 週間の行動
歴を記録し、人との接触を控える。

ほか、状況に応じて移動歴を記録するなど、
慎重な行動をお願いします。

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

2220 日目
(7/29 時点)

◆ ◆ ◆ 今月の納税 ◆ ◆ ◆

◎ 村県民税 (2 期)

◎ 国民健康保険税 (2 期)

◎ 後期高齢者医療保険料 (1 期)

◎ 介護保険料 (2 期)

〔納期限: 令和 2 年 8 月 31 日〕

地域おこし協力隊通信

今年度からは、しらかば荘での勤務が増えました。

客室の掃除や準備、厨房での洗い物など裏方の仕事がメインなので、道の駅と比べてお客様と接する機会は減りましたが、職場の雰囲気も良く、未経験の職種ということもあり、楽しく仕事をしております。

コスト削減のために、食事が最初から全て並べられている宿も多い中、しらかば荘ではお客様がいらっしゃるから調理を開始し、焼き物や天ぷらなど温かいものは温かく、蕎麦やデザートなどは冷たい状態で、お客様の食事の進み具合を見ながら提供しています。

当たり前のように思えますが、しらかば荘の価格帯でこのようなサービスを提供できているのは、実はすごい事なのです。

季節感のある「かいしき」や山菜を使った料理も、昭和村らしさが出ていて良いと思います。

百聞は一見にしかず。ぜひ、しらかば荘に泊まって、他の宿と比べてみてください。



(株)奥会津昭和村振興公社
配属

鈴木 充彦

博士
トンネル
メーカー



現在、施工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

■昭和村側 **1281.7m / 2,265m** ■会津美里町側 **2028.1m / 2,238m**



7月29日時点)

はた音

なかなか明けない梅雨…この広報紙が皆様のお手元に届く頃には、梅雨が明けていることを願います。

全国各地で発生した豪雨により亡くなられた方、被害に遭われた方に心よりお見舞い申し上げます。

豪雨被害の報道を見ながら、昨年、台風被害があった須賀川市に派遣されたことを思い出しました。災害ゴミの収集場で業務を行いましたが、泥にまみれた衣類や家財など様々な物が運ばれてきました。思い入れのあるものを迷いながら捨てる人の姿に胸が痛みました。近年の災害では短時間で急激に被害が拡大する傾向にあります。危険の予知を早め早めに人命を第一に行動しましょう。(こ)

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
- 一、育てましょう
豊かな大地
- 一、助け合おう
健やかな心と体
- 一、広げましょう
長寿の里
- 一、明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp